



クラブ広報委員会 伊藤祥文 古川弘一 伊藤雅昭 R.I.認証 S28.6.22 例会 毎週金曜日12:30~13:30 例会会場 ツシマウール会館 会長 鈴木吉男 幹事 寺島淳一 http://www.tsushima-rc.org
委員長 伊藤 基 稲垣宏高 開田 広 事務局 〒496-0044 津島市立込町3-26-2 ツシマウール会館内 TEL(0567)26-1600 FAX(0567)26-1661 e-mail:info@tsushima-rc.org

本日の行事予定 (2014年6月6日)

第2971回

卓話担当: 親睦活動委員長 八谷潤一君
講師: 津島市観光大使 水谷ミミ氏
演題: 「観光大使ミミちゃんのここだけの話」

先回の記録 (例会)

第2970回 '14年5月30日(金)

卓話担当: 社会奉仕委員長 田中正明君
講師: あま市美和歴史民俗資料館学芸員 近藤 博氏 弥富市歴史民俗資料館学芸員 服部一宏氏

演題: 「100年事業を振り返って」

ストレッチ体操 片岡 鉄君
ロータリーソング 「我らの生業」
ソングリーダー 寺島淳一君
会員総数 68名 5月9日例会分訂正
出席免除会員 22名 欠席会員 14名
本日出席会員 48名 MAKEUP会員 10名
本日の出席率 70.59% 訂正出席率 96.97%
超過出席 鈴木吉男君、野々山勝也君、寺島淳一君、安江正博君、田中正明君、加藤則之君、浅井彦治君、山田勝弘君、加藤泰一郎君、三谷栄一君、服部貴君、余郷利彦君(第13回役員理事委員長会議)、安江正博君、高木輝和君、浅井彦治君、稲垣宏高君、大河内勝彦君、水野憲雄君、飯村理君、伊藤哲朗君、山田勝弘君、加藤泰一郎君(次年度親睦活動・会員増強・会場合同委員会)、浅井彦治君、稲垣宏高君、坂井裕君、篠田廣君、滝川林一君、野々山勝也君、山田勝弘君、山本達彦君、安江正博君、高木輝和君、幅辰雄君(津島・あまRC合同ゴルフ大会)、浅井彦治君、後藤務君、鈴木吉男君、稲垣宏高君、伊藤幸蔵君、伊藤哲朗君、加藤則之君、水野憲雄君、野々山勝也君、寺島淳一君、山田勝弘君、山本達彦君、安江正博君(ジェッシー君バースデーパーティー)

会長挨拶

鈴木吉男会長



今日の卓話は、地区補助金事業で行った「近代海部郡誕生100年記念事業」で活躍していただいた学芸員の近藤さんと服部さんをお招きしております。3

年前にも、あまRCさんと共同事業をやろうとしましたが断られました。これからもいろんなことを提案されると、海部地区の事業として面白くなるんじゃないかと思っております。

今月、ガバナー事務所を通して2011~12年度RI理事会決定の概要が送られてきました。ロータリーの新しい形ということでお伝えしたいと思います。

一番大きな問題は「ロータリーの行動規範」が改正されました。それはなぜかということ、ロータリーのメンバーの構成がだいぶ変わってきているからです。地域のリーダー、定年退職者、一時的に事業または専門職から退いている方々がクラブに所属していることを考慮し、理事会は「ロータリアンの職業宣言」を「ロータリーの行動規範」に変更しました。また理事会は、ロータリーの綱領と企業の社会的責任(CSR)とを関連付けるため、以下の声明を採択しました。

「ロータリーは創設当初より事業と専門職における高潔性を土台とする理念を築いてきた。ロータリークラブおよび個々のロータリアンは、職業奉仕に献身し、すべての取引において高い倫理基準を守るよう尽力する。これらのことはロータリーの綱領、中核的価値観(奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ)、四つのテスト、及びロータリーの行動規範にて要約され、世界各国で活動するロータリークラブおよびロータリアンによって実行されるものである」

“ロータリーの行動規範”とはどんなものかと言うと、ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に務め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
5. 事業や職業における特典を、ほかのロータリアンに求めない。

ということです。

「職業宣言」というのは1989年RI理事会が決めた綱領で、それは職業人としての哲学で時代とともに変わってきています。「四つのテスト」は1956年のRI理事会で承認され、世界各国に出ています。毎年RI理事会、3年に1度規定審議会が開かれ、時代に即したやり方で打ち出されています。

その他に決まったこともあります。

《クラブ・地区関連》

- ・第1840地区→第1841地区（オーストリア）と第1842地区（ドイツ）に分割
- ・第2400地区→第2041地区と第2042地区に分割（両方ともイタリア）
- ・第2450地区→第2451地区（エジプト）と第2452地区（アルメニア、バーレーン、キプロス、グルジア、ヨルダン、レバノン、パレスチナ、スーダン、アラブ首長国連邦）に分割

RI理事会は2015年6月30日までに、ロータリアンを130万人まで増やす会員増強目標を承認し、拡大の3年計画をたてることとなります。

若い職業人の会員数を増やし、ロータリー財団学友をロータリー入会へと導くために、理事会は学友がプログラム終了後の6カ月間は、招待がなくても派遣（提唱）クラブの例会に出席できるようにすることを、クラブに奨励しています。「新世代はロータリアンの未来」という特別な指針を採択しました。

《戦略計画に関する決定》

他団体との協力を通じてRI計画の「人道的奉仕の増加」の目標を支援するため、理事会と財団管理委員会は、新たな協力モデルと指針を承認しました。

- ・米国国際開発庁（USAID）との覚書を3年間の追加で更新
- ・ユネスコ水教育研究所（UNESCO-IHE）と協力関係を締結する管理委員会の決定に同意
- ・プロジェクト協同提唱者として、シェルターボックス（Shelterbox）との合意を承認
- ・ドリーウッド財団との奉仕におけるパートナーシップを更新

RI理事会が第1回会合で年度の見直しができるよう、RI会長、会長エレクト、会長ノミニ、ま

たRI理事会による戦略的協力体制を立ち上げるよう事務総長に要請しました。

《国際会合に関する決定》

リスボンでのRI国際大会（2013年6月）の提案書を受理し、暫定的に2018年RI国際大会の会場としてトロント（カナダ・オンタリオ州）を選びました。

このように何年か前に国際大会の開催国が決まりますが、1回だけ韓国で行われることが決まっていたんですが、中止になってアメリカへ移すということもありました。実際にはたくさんことが（RI理事会で）決まっていますので、アメリカ中心の内容ですが、興味のある方は事務局へきていただければと思います。

幹事報告

寺島淳一幹事



1. 日曜日の「家族会」には、多くの皆様に参加していただきありがとうございました。本日、「家族会」に出席いただいた方に登録料の請求書をお配りしましたので、お早めにご入

金くださいますようお願いいたします。

2. 6月1日(日)～6月4日(水)、「RI国際大会」がオーストラリアのシドニーで開催されます。鈴木吉男会長ご夫妻が出席されます。
3. 6月3日(火)午後6:00～、「第2回次年度役員・理事・委員長会議」が朝日寿にて開催されます。
4. 当クラブがスポンサーを務めました「ロータリー平和フェロー」の水野ショー真希さんがソマリア事務所での任期を終え6月13日に津島に戻ってこられます。
5. 今年度の西尾分区IM(インターシティーミーティング)の記録誌をお配りしました。
6. 第19回全日本RC親睦合唱祭のパンフレットをお配りしました。
7. 6月のロータリーレートは1ドル=102円です。
8. 本日、今年度最終の「役員・理事・委員長会議」の案内を該当者の方にお配りしました。6月26日(木)午後6:00より、「魚しま」にて行いますので出席をお願いします。

以上です。よろしくおねがいします。

ニコボックス報告 第2970回分

堀田力男ニコボックス副委員長

鈴木吉男会長、伊藤哲朗副会長、寺島淳一幹事

- ①卓話講師にあま市学芸員の近藤博様と弥富市学芸員の服部一宏様をお迎えして!!
- ②日曜日の家族会には多くの皆様に参加いただきありがとうございました。

小林啓子君 二男が結婚しました。ヤレヤレ。

浅井賢次君 ①矢田くん、4先日は有難うございました。②これから時間の許す限り浅井薬局駅前店にあります。お立ち寄り下さい。③家族会欠席しました。申し訳ありません。



飯村理君 家族会とても楽しかったです。

高木輝和君 小牧に新店舗を出店しました。その時、伊藤哲朗君にお世話になりました。

伊藤祥文君、余郷利彦君 津島神社のお田植祭りが好天の中、無事終わりました。

滝川林一君 久しぶりに例会に出席しました。

田中正明君 本日卓話を担当させていただきます。

宇佐美三郎君 ベトナムから無事帰りました。

後藤務君 浅井賢次さんに写真を頂きまして。

相羽あつ子君 家族会を欠席致しました。

山田勝弘君 家族会では家族全員お世話になりました。

伊藤哲朗君、吉田康裕君、八谷潤一君、浅井彦治君、宅見康悦君、加藤則之君、稲垣宏高君、三谷栄一君、坂井裕君、堀田力男君、水野憲雄君、篠田廣君 ウィークリーに写真が載りました。

猪飼充利君、根崎健一君、片岡鉄君 その他。

卓話

卓話担当：社会奉仕委員長 田中正明君
講師：あま市美和歴史民俗資料館学芸員 近藤 博氏
弥富市歴史民俗資料館学芸員 服部一宏氏

演題：「100年事業を振り返って」



近藤博氏、石田一宏氏と田中正明委員長



【近代海部郡誕生 100年記念事業の報告】

大正2年(1913)年、海東郡と海西郡が合併し「海部郡」が誕生しました。平成25年がちょうど100年になることを記念し、津島・あま両ロータリークラブおよび海部歴史研究会等により「海部津島歴史検定(主催はNPO つしま)」「記念式典」「海部一周ぐるりウォーキング」といった事業を実施しました。

この100年記念事業ですが、当会の動き出しは平成24年当初からでした。事業内容を海部歴史研究会で話し合った結果、まずは「伝え残したい海部の風景」と題する講演会を実施したのです。会では現在の生活文化、信仰のかたちなどを紹介、100年後に伝え残す必要がある風景、消滅する可能性の高い景色などを地域の文化財担当者が発表しました。その後、津島・あま両ロータリーとの100年事業共催が決まり、25年1月から三者により100年事業実行委員会が組織され、事業内容の精査など会議は10月の式典当日まで実に11回を数えたのです。以下各事業について紹介します。

1) 100年事業記念式典

10月19日(土)あま市美和文化会館で挙。来賓にはあま市長、津島市長、あま市と愛西市の教育長に参列いただきました。記念講演会は「歴史がもっと好きになる講演会」として白駒妃登美(しらこまひとみ)さんを講師に招き、講演をいただき好評を得ました。



この式典に参加することで『近代海部郡誕生100年記念誌』および『海部地区文化財マップ』を贈呈するというのもあって、最終的には450名もの方が参加くださいました。

2) 記念誌について

新聞紙面に式典当日の参加者に贈呈の記事が出るや、問い合わせ先である美和資料館の電話は、しばらく鳴り続けました。配布方法に若干の混乱を生じさせたところなどは反省点となりました。一方で、多くの方が地域の歴史を学びたいと考えていることを目の当たりにしたとはなよりの収穫でした。この記念誌は海部津島管内の小中学校、県内の図書館等に無償で配布されました。



3) 海部1周ぐるりウォーキング

この事業は、海部地域の各市町を線でむすぶコースを4日間かけてウォーキングで一周まわろう、という企画で行われました。計画では、10月20日を初日とし、甚目寺観音から愛西市役所までの

コース、27日は愛西市役所から弥富市歴史民俗資料館、11月10日は弥富市歴史民俗資料館から蟹江町まちなか交流センター、17日には蟹江町役場から甚目寺観音に到着しゴール、という予定でしたが、天気に恵まれず、10月20日のコースは11月24日に延期、11月10日は中止となってしまいました。こうしたことも影響してか、参加者は当初見込んだ数よりも少なめの延べ187名、踏破賞を受け取られた方はその1割に満たない結果となりました。



【全体をとおして】

海部郡誕生100年記念というまさに100年に一度の事業ということで、同時期に検定、記念式典、ウォーキングと多彩な事業を実施しました。本事業は、打ち合わせを含めおよそ1年におよぶ長期事業となり、地域に対する思いを形にすることの難しさ大変さを改めて実感しました。

事業は全般に見れば予想を上回ることもあれば、天候等の影響により滞りなく終了できなかったものもありましたが、両ロータリアンはじめ地域のサポートを得て全ての事業を無事終了することができました。なにより多くの方に海部津島の歴史、あるいは行政の枠を超え「海部」という視点でふるさとを考える良いきっかけを創出することができたと考えます。



近藤博氏



服部一宏氏



↑資料をスクリーンに投影

その他



木田勝彦
会場委員(司会)



吉田康裕
親睦活動委員

シドニーR I 国際大会

6月1~4日、シドニーにてR I 国際大会が開催されました。津島RCからは鈴木吉男会長夫妻が参加、山本達彦夫妻や地区国際奉仕委員会のメンバーと合流しました。



次回例会

第2972回 '14年6月13日(金)

卓話担当：根崎健一君

講師：愛知県警察本部警備部
災害対策課課長補佐
警部 落合健一氏

演題：「東日本大震災に派遣された経験談と
愛知県警察の災害対策について」

お知らせ

■次年度国際奉仕委員会

とき：6月10日(火) 18:00~
ところ：みやこ

■今年度広報委員会

とき：6月20日(金) 18:00~
ところ：朝日寿し

■今年度最終役員理事委員長会議

とき：6月26日(木) 18:00~
ところ：魚しま

